



# もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこうよ!  
もりメイト倶楽部  
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com/



10  
神無月

NO 315 / 2023

安全を第一に、  
楽しく！  
できる時に  
できることを！

## contents

- ★10月例会案内〈10月29日:日〉  
「スクウスクウの森」里山整備  
..... 2
- ★8月例会報告  
研修会「チェーンソー点検整備」  
: 高橋  
..... 3
- ★里山部会報告 : 岩田
- ★クラフト部会報告: 松岡  
..... 4
- ★里山INシンポジウム: 山本理事長  
山本 薫  
..... 5
- ★ドイツクリスマスマーケット
- ★10, 11月の予定
- ★ひろ森あん研修案内  
..... 6
- ★樹木いきいき講座〈21〉: 藤原
- ★今月のひと枝: イヌブナ  
..... 7
- 8月・各部会の活動案内他  
..... 8



8月例会はチェーンソー講習会。すべて分解して整備しました。 P3にて報告

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジー ◆こだまクリニック
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆イオンスタイル広島府中・マックスバリュウ西風新都店  
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)  
《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

もりメイト倶楽部  
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり: 健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く: 森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ: 人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える: 恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)  
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。  
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、  
全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

案内



# 10月例会 《担当：5班》



## 「スクゥスクゥの森」里山整備

～地域の方々、子ども達も一緒に参加して、「スクゥスクゥの森」の整備をします。散策道の山桜や参道のコナラ・柿の木の支障木を伐採し、薪小屋周辺もきれいに整えていきたいと思っています。薪割り機も活躍の予定！です。～

◆日 時：10月29日（第5日曜） 9時～15時 少雨決行

※ 担当班のメンバー&リーダーは8時までに現場へ集合して下さい。

◆会 場：【 妙國寺 スクゥスクゥの森 】

～安佐北区白木町秋山 1479～

※ 場所不明の方は、セブンイレブン白木三田店に8時30分に集合して下さい。

◆持参物：山の道具・飲み物・名札・300円(昼食代)

※当日は弁当はいりません。昼食を準備しています。

◆申込み：10月21日（土）までに各班長へ連絡。

※賛助会員その他参加希望の方は

事務局へ電話かメールでご連絡下さい

090-6419-7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)



妙國寺裏山「スクゥスクゥの森」は、自然を学び大切にする教育のフィールドとして、地域の皆さんと共に活動を推し進めています。今月の例会では、参道沿いの立枯れ木や里道の雑木伐採、散策道の山桜・柿の木の支障木やナラ枯れのコナラを伐採し、薪割り機を使用しての薪割り体験や薪小屋への車道周辺の整備を行います。また、一昨年に続き子供会での里道の整備も予定しています。昼食は、妙國寺の坊守さんや地域の方々のご協力で、おむすびと汁物などをご準備いただきます。

今秋のひと時、気持ちのいい汗を流しませんか？是非ご参加を！！

～写真は2022年10月例会にて～



11月例会は「黄金山山頂エリア」の整備を第3日曜《19日》に行います。詳細は11月号にて。





# 8月例会：～研修会～「チェーンソー点検整備」

於：広島市農林水産振興センター 8月26日(日)開催 参加 25名  
5班 高橋 清志



午前中は座学。チェーンソー点検整備の基礎知識についてポイント、注意点等、丁寧に解説を受ける。



講師の船井さん



5つの班に分かれてチェーンソーを分解し整備。

この度は、チェーンソーの基礎知識と整備について、(株)藤原商会の船井さんに講師に来て頂き、色々と学ばせて頂きました。

まず午前中は、エンジンの基礎知識から始まりました。全て座学でありましたがチェーンソーの構造、エンジンの仕組みや燃料の保管時の注意点、キャブレターの構造等学んだ後、点検のポイント、注意点を、こと細かく教えて頂き、皆さんからの質問にも丁寧に答えて頂き、大変参考になりました。

午後からはグループに分かれて倶楽部のチェーンソーを実際に分解して整備し、特に注意すべき所を確認しながら実習を行いました。各チェーンソーとも、かなり汚

れておりましたが、とてもきれいになり、プラグも新品に交換し、エンジンがかからない等 不具合が出ていた機種も、最後に始動した結果、5台ともエンジンがかかりました。

ただ、質問に出ていた「チェーンソーを水平にして切断しようとした時、エンジンが止まり動かなくなる」についてはこの場での作業はできず未確認です。また、佐渡さん(4班)による、倶楽部所有の電動目立て機の実習見学もあり大変興味深く勉強になりました。

やはり、個人はもちろん、倶楽部所有の資機材は特に、器具愛護の精神で使用して頂きますと、長く、楽しく、安全に使用していけるのではないかと思います。



「手間を惜しまず、作業を終えるごとに掃除」をしていこう。

講師の船井さん。会社の修理部門も担当。豊富な知識と体験で初心者の素朴な質問にも同じ目線で、わかりやすく、丁寧に応えてくださいました。当日は、たくさんの質問が飛び交い、講師とのやりとりの中で、より多くの事を学び合うことができました。



作業に取り組む熱心な表情。右下は、佐渡さんによる電動目立て機の説明。



藤原商会様とは、春のグリーンフェア出展の際に研修会の相談をしました。ご担当の船井様には白島まで来ていただいて顔合せから始まり、電話や文書のやり取り、最終打ち合わせなど行い当日を迎えました。今後もスキルアップ研修会を企画していこうと考えていますが、会員の皆さんの方から学んでみたいことをどしどしご提案くださると嬉しい限りです。安全に活動を楽しむためにもご協力をお願い致します。 理事長：山本恵由美





当日の作業は、8月末に当地に移動してきた「薪割り機」の試運転を兼ねて、薪割り、薪棚の改修作業、ナラ枯れの伐倒準備・

環境整備を行いました。機械の保管場所を移動させるとよくあることですが、薪割り機の調子が悪く、エンジnstール(エンスト)が度々起きてしまい、調査の結果、燃料コックの掃除か

ら始めるといったアクシデントがありました。薪割り機の取り扱い説明や薪の棚積みの指導も行い、何とか作業を終えることができました。また、10月29日にスクウスクの森で行われる、例会の準備、現地下見を地域の方と行いました。10時には、ご住職からお茶、14時にはジュースとお菓子の差し入れを頂き、休憩中は、それぞれの話に花が咲き、和気あいあいくつろぐ姿は、これも、里山部会の良い所だと思います。15時、予定通り散会。(参加人数18名)。次回は、10月8日(日)。9時から小川フィールドで、竹林整備を行う予定です。これは、2月に竹炭作りのための作業であり、興味のある方は、是非とも参加して下さい。



薪割り機の調整中。



ナラ枯れ伐倒のための準備。

里山部会番外編

9月20日(水)有志が知恵と技を駆使して新しい「薪棚」を完成させました。併せて「薪割り機収納庫」も計画中。

参加者：川原、平尾、富安、高橋山本(薫)、佐藤



椅子の穴開け(富安)



来年の干支の辰のパーツ作り(松岡)



アイデア出し合い作品製作中(竹原・松岡・末本)



9月になっても、うだるような猛暑日が続きましたがここ山本鹿が谷のベースは砂防堰堤工事の為回りの立ち木は伐採されて、以前の涼やかな木陰も無くなり、けっして良い作業環境とは言えません。それでも10月、11月に予定されている色々なイベントのため部材作成に励んでいます。

また、秋のグリーンフェアと森の市での役割分担も話し合いました。来年の干支(タツ)の置き物は竹細工

としましたので、準備のため9月10日の里山部会の際に白木の小川フィールドにて孟宗竹を切り出しました。

クラフト部会参加者の平均年齢は80歳を超えそうまさに超高齢化の極みとなっています。若い世代の参加者が多数来られるよう切望いたします。

9月の参加者延べ人数は22人(但し、16日までの参加)でした。



## 里山シンポジウム IN ひろしま 9月7日(木) 開催

「広島県、ひろしまの森林づくりフォーラム」主催。基調講演は、黒田慶子氏(神戸大学名誉教授)による『次世代に森を残すために私たちが目指すこと』。二部では『伐って使って若返らせて未来を創る里山管理』について事例の発表等、パネルディスカッションが行われました。もりメイト倶楽部からも多くのメンバーが参加しました。大変刺激を受けたシンポジウム、山本理事長からは黒田氏が挙げる方向性に合った倶楽部の活動実績を、山本薫さん他からの感想を紹介します。



### = 里山シンポジウム IN ひろしま 黒田慶子氏のメッセージを読み解く = 「次世代に森を残すために私達が目指すこと」とは何か 理事長 山本恵由美

日本の森は「自然」は人との関わりが濃く、千年以上前から里山の資源を利用しつつ持続させてきた、管理している場所。「触るな、伐るな(放置)」では荒れてしまう。里山整備とは、遊びではない、責任が伴う！

まず、生物・植物の知識、森林利用の歴史の知識が必要。理解力、勉強不足で基礎知識が無いままだと重要なことが検討されずトンチンカンに。「多くの森林ボランティア活動は結果として善意が生きてこない」と、黒田氏。理解が浅い「山壊し」の実態も見てきた私は、幸運なことに数年前に黒田氏の講演に出会い、自分の考えにぴったり合う理論に触れ、『我が意を得たり！』と力をもらい、

迷いなく邁進してきました。

胸を張って言えるのは、弊会は整備の施業計画を綿密に行い、また、松枯れ、ナラ枯れ防止の伐倒や薪づくりなどの資源の利用にも重きを置いている。整備の必要性を伝えるため、自主事業もりメイトキッズほか小、中学、大学生へ整備体験を取り入れた環境教育に携わり、指導者の養成、各種研修にも力を入れている。そのような総合的に取り組む組織は稀有な存在だと自負しています。実生・萌芽更新による次への森をつくる意識を持ち、それを使う次世代に手渡す使命を怠ってはならない。襟を正して信念をもって善意を生かさなければと！

### ～森作りは人作り。笑顔溢れ五感の潤う広島の里山をつくり続けて行きたい～

#### 5班 山本 薫(2022年もりメイト倶楽部入会)

里山シンポジウム IN ひろしま」楽しみにしていた黒田先生の講演を拝聴させていただきました。

同気相求…もりメイト倶楽部からもたくさんの方々が出席され情報の共有ができたことと思います。

「次世代に森を残すために私達が目指すこと」と題した黒田先生の基調講演では、もりメイト倶楽部の先輩方々がずっとずっと森林(もり)づくり・里山整備等のために続けて来られてきたことや、私に教えてくれた

こと、私も学び伝えていること…、大切な里山に対する思いが重なること多々…。まるで答え合わせの正解を頂き耳心地良く「この調子でがんばれ！！」と背中を押して頂いた気がいたしました。

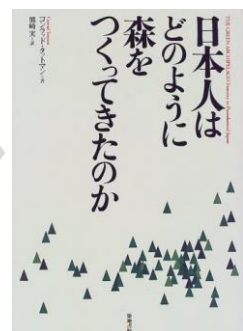
これからも同じ志を抱き、続けてきたことを後世に繋いでいくこと「萌芽更新」の如く森が若返り循環するように「地域の人や仲間との協力」「リスクを許し学びを循環させながら」森林(もり)づくりの土台をしっかりと学び続けて行きたいと思う時間でした。

素晴らしい活動を続けてこられている先輩方々に出会い学びの時間を頂くと、自身に知恵と技術の新芽が芽吹きます。森林(もり)づくりって人間(ひと)づくりの場だと思のですよ。センスオブワンダー(自然に触れて深く感動するチカラ)笑顔が溢れ五感の潤う広島の里山 森林(もり)づくりを続けて行きたいな。皆さん これからもよろしく願いいたします。



ビギナーの私は「そうなのか 😊」という驚きばかりでとても刺激的でした。啓発的な取り組みが教育の場に取り込まれば、これからの時代を担う世代に意識の改革をもたらすかも…。国の基は農業、漁業、林業等の一次産業と教育。若者がそれらの仕事に誇りをもって取組んでいける、そして仕事に応じた報酬を得ることができる日本という国を作っていくことが重要なのではと改めて考えさせられました。黒田先生の目指す到達点もそのあたりにあるのではと勝手に想像しながら講演を拝聴しました。(森大好き 拝)

黒田先生お薦め本





# ひろしまドイツクリスマスマーケット 2023

2015年にスタートした「クリスマスイベント；ひろしまドイツクリスマスマーケット」。昨年はコロナ禍がおさまってきた中、3日間で約10,000人以上の方が来場、広島市の風物詩のひとつとして定着しつつ地域の活性化に一役かっています。

もりメイト倶楽部 Hiroshima もご縁があって当初より参加。シンボルのキリストの生誕の場面を表した「クリッペ」の外観は倶楽部の力作です。今年も間伐材を利用した木工ワークショップで協力、イベントに参加の予定です。



★タイトルの横の左の写真は、昨年来場くださったお客さまの作品、キャンドル立て。右のクリッペ&ケースは、もりメイト倶楽部の力作。昨年のクリスマスマーケットにて竹原顧問と。⇒

開催日時：2023年12月15日(金)～12月17日(日) 12:00～20:30(最終日は19時迄)

場所：アーバンビューグランドタワー1階 東側公開空地《広島市中区上八丁堀》

内容：10数点のヒュッテ(屋台)を配置し飲食、雑貨販売、展示、ライブ演奏

今年初めてクラウドファンディングを実施します。目標金額は200万円。10月1日から開始の予定。

出店者も募集中!! 飲食、ヒュッテ(屋台)・雑貨・小物。詳細はHPをご覧ください。



《ひろしまドイツクリスマスマーケット (hiroshima-christmasmarket.jp)で検索してください。》

★10月11月は盛り沢山の行事を予定。ご確認ください。★

日	月	火	水	木	金	土
1	2 環研打ち合わせ (交流プラザ)	3	4	5 向井原小学校 学校間交流事業	6	7 クラフト部会 (毎土曜開催) 呉どんぐり塾
8 里山部会 (竹林整備)	9 広島テレビ「森から防災」イベント	10	11	12 福木中学校 森林整備体験	13	14 クラフト部会 三滝キッスンジャー 環研フィールド整備
15 女性のための森づくり入門 森林カルチャー (ヒルメ協会)	16	17 福木中学校 森林整備体験	18	19	20	21 クラフト部会 太田川源流 の森イベント
22	23	24	25 もりの手紙発送	26	27	28 子どもデイサー ビス技能訓練
29 例会 スクウスクウの森	30	31				

◆11月3日(祝・金)：森の市 ◆秋のグリーンフェア 11月5日 ◆11月5日(日)第3回もりメイトキッズ

## ～ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会～【ひろ森 あん】からのお知らせ

“ひろ森あん”では、『安全に木を伐る技術を身に付けませんか』を掲げ、チェーンソーを使って安全に木を伐る独自の講習会を開催しています。初めての方も、ベテランの方も、レベルや目的に合わせてしっかり学べます。HPでスケジュールを確認され、安全に森づくり活動が続けるために、参加を是非ご検討下さい。

【研修会】初めて受講する方：チェーンソーを安全に扱うための基礎技術を学びます。参加費 1,000 円。

【練習会】研修会受講済の方：研修会で学んだ内容を繰り返し練習し身につけます。参加費 2,000 円。

【実践会】研修会受講済の方：ロープウィンチ、広葉樹伐採など実践技術を学びます。参加費 2,000 円

★詳しくはHP <http://hiromorian.org/> ☎：050-5373-2289 (事務局/増野さん) までお問い合わせください。



## 孤立木と林内木について

孤立木は水平方向からも光を受けるので下枝も枯れず、上枝が被さってくるので、下枝は上に伸びることが出来ず、水平方向に伸び、重さで枝先は下がる傾向があります。林内木は上方からの光だけなので下枝は枯れてしまいます。また集団で成長した木の方が樹高が高くなる傾向(密度効果)があります。苗木の時は過剰な密度の方が丈が高くなりますが、大きくなるにつれて適正密度は急激に下がり、光合成能力が低下して樹高が抑制され、かえって疎密な密度の方が丈高く成長することがあります。

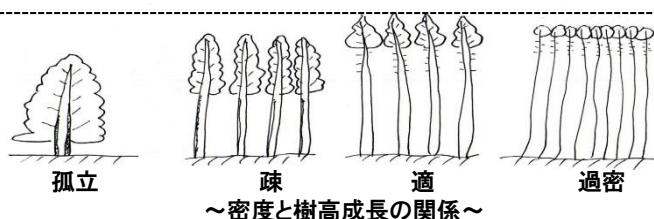
樹林の一番外側の林縁木の枝は、片側だけしか付いていませんが、林内の木よりもたくさんの葉を付けているので、幹は太くなります。

スギ、ヒノキの針葉樹の人工林は皆伐の後、同年齢の苗木を植えますが、ご存知のように高さ太さは少しずつ

異なります。

広葉樹の場合、1つの樹種を広範囲に植えることは稀です。自然界では雑多な樹種が過密に生き、成長の仕方も個性的で、早く光を独占したものが勝ち、より大きく大きくなります。出遅れたものはゆっくり成長し次の出番を待ちます。

果樹園で育つウメ、ブドウ、ミカン類などは、初めから大きくなることを見越して間隔を空けて植えてあり、毎年剪定を行うので孤立木と同等と考えられます。



樹木は光合成を行い生活しているので、他の木より少しでも光の当たる条件の良い位置を占めようと激しい光の獲得競争を行っています。また、樹木は最初に根付いた場所から移動することができず、嵐が来ようと厳しい寒さや乾燥が来ようと、あるいは害虫に襲撃されようと、常に同じ場所に立ち続けなければなりません。したがって、樹木は立地する場所の環境条件に適応してよりよい状態を作ろうとしています。

## 今月のひと枝

原田 澄

### イヌブナ(犬樫・犬山毛櫨)

<ブナ科 ブナ属>

本州から九州の中間温帯に自生する落葉高木。冷涼な気候を好むブナより標高の低い山地に生え、北日本の日本海側には分布しない。葉は長さ6~10㎝、幅3~6㎝の長楕円形で、ふちには波状の鈍い鋸歯があり葉の質はやや薄い。花は4~5月、葉の展開と同時に咲き、秋に1㎝位の堅果を熟す。近縁種ブナとの違いは、葉裏の脈沿いに長毛が多く、葉のふちがあまり波打たず、側脈が多いことや、萌芽力が強くひこばえを出す等。また、ブナの樹皮がなめらかな明るい灰色で地衣類をよく付けるのに対し、イヌブナには地衣類がさほどつかず、イボ状の皮目があり黒っぽく見える。別名クロブナ。名は、材の質がブナに劣ることに由来する。▼この春、湯来の狐原山周辺の植物観察会に参加し、イヌブナの存在を知った。驚きと同時に、描かせてもらおうとの思いが募り、やっと実現。▼人の目線で「イヌ」と付けられた植物の多いこと。しかし決して劣ってはいない。どれも皆オンリーワンの素敵植物たち。▼里山に秋が巡ってきた。木々たちは自分色に葉を染め上げ山々を美しく彩る。個性が際立つすてきな季節の到来だ。~湯来町 2023・9~





# —10月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください



### 本廣さんお薦め本

チェーンソーの仕組みから、目立て、伐木造材・その訓練法、補助器具、伐倒の指導まで網羅！安全を徹底追求したチェーンソーワークの確かな技術・技能・判断力が学べます。

全国林業改良普及協会

定価：3,300円

- 10月2日(月)：袋町交流プラザ18：00～14日の整備&第3回キッズ打ち合わせ
- 10月14日(土)：キッズフィールド整備
- 11月5日(日)に第3回のもりメイトキッズを予定しています。～テーマは「鳥」～ 巣箱設置と、巣箱周辺の整備を行い、鳥が好む木を植えます。環境教育に興味のある方は連絡ください。

■連絡先：佐々木  
[mamakin0404@yahoo.co.jp](mailto:mamakin0404@yahoo.co.jp)

環研  
部会

### ～自家木工・クラフト製作～ 自由に参加お待ちします～

- 10月は7日・14日・21日の土曜日 山本鹿ヶ谷基地で活動します。
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト  
部会

- 日時：10月8日(日)9:00～15:00
- 場所：小川フィールド  
～安佐北区白木町中三田地区～
- 作業：竹林整備(2月の竹炭作り準備)
- 持参品：水筒・弁当・山の道具
- 連絡先：岩田 080-5751-3798



里山部会

11月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

- 日時：10月25日(水)18:00～
- 場所：袋町市民交流プラザ3F



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

### お申込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

### 会費・ご寄付の振込先

- 【広島銀行 白島支店】(普) 3283383
- 【ゆうちょ銀行】15170-18029291
- 《口座名》：トクヒ モリメイトクラブヒロシマ